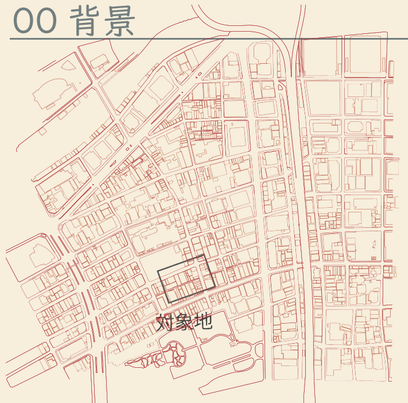
おおさかニューロジ計画 －開削による表裏共存の提案－

ニューロジとは
既存の街区を切断し、切断の断面から賑わいを表出させるロジのこと

00 背景



都市化が進むにつれて便利になっていく日々の生活。都市化が進むと繁華街周辺地域にはたくさんの人が訪れるため地域の人は建物のなかに生活を隠してしまい表裏を分断した窮屈な地域となってしまっている。その**表裏分断した都市が当たり前の日々をつくってしまっている**のではないかと考える。そこで本計画は**建物を開削することで新しいファサードが存在する表裏共存した「ニューロジ」**を設け、当たり前になっていた**日々の生活を再認識させる空間**を提案する。

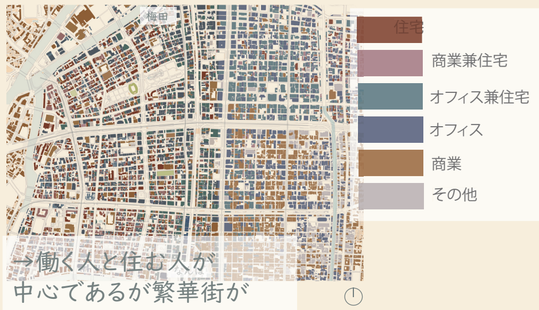
01 敷地

大阪の中心エリア

・高層ビルが建ち並ぶ地域
・富裕層が住む地域
・容積率が高い地域
・たくさんの人が来る地域

02-1 Research1 敷地分析

分析１：大阪の都心エリアを分析し、人の流れをよみとく



→働く人と住む人が中心であるが繁華街が近いことからたくさんの人が訪れる地域である

▽

今回の提案は大阪の中ノ島から難波までを提案としますが、初公園北部分を対象地として扱います

▷建物の中に生活を隠してしまう窮屈な都市になってしまう

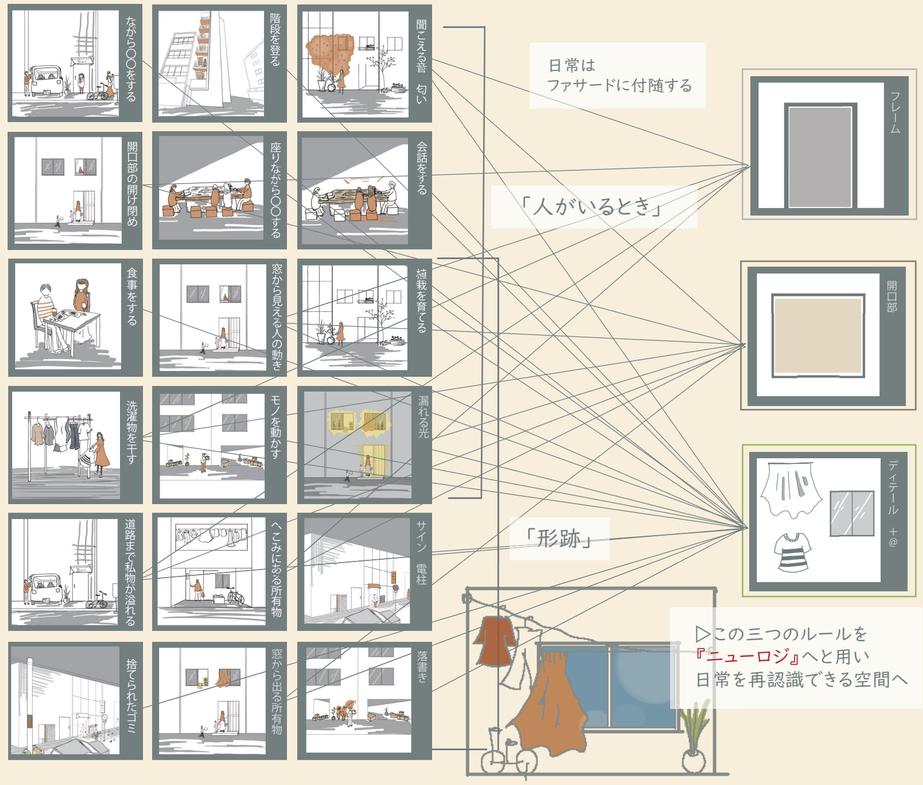
分析２：表と裏の関係をよみとく

街区にぎりぎりまで建つ建物で私有地が建築の箱の中におさまっていることがわかる。

▶さらに繁華街に近いことから低層の建物より中高層の建物が多いことから路地が建物の裏側要素となり**生活の場が溢れる場所を失わせる**

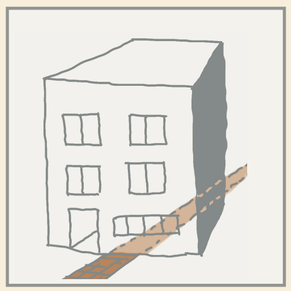
02-2 Research2 この町に溢れる普段の形跡と行為を抽出する

普段というのは日々の生活であり**人の動き自体**であり、**人がいないときにその行為が想像できる形跡**である。それらの日常を踏まえ、この町に溢れる普段の抽出化をニューロジへ落とし込む

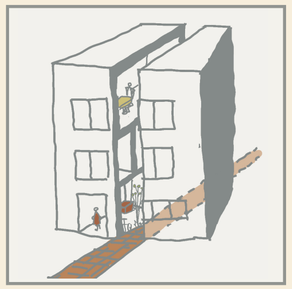


03-1 基本的な考え方 開削による生活の表出と引き算による新しいファサード

1. 既存建築
（街区）



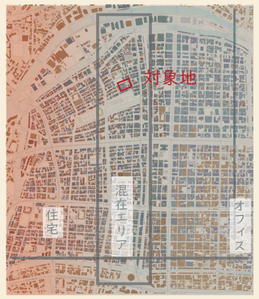
2. 街区にロジを通す



3. 断面を切り開く

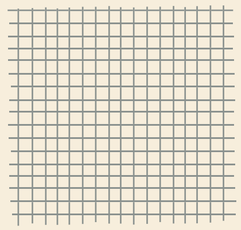
4. 生活が表出する

03-2 都市に対する提案 ニューロジの設け方



分析１による人の流れをよむ

＋



東西南北に通る
碁盤の目のグリッド

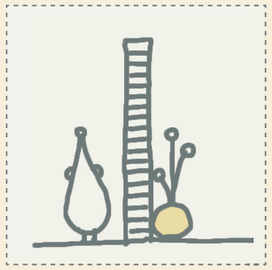
＝

重ねる

抜粋

東西方向は人の変化がある軸
南北方向は様々な用途の人が混在した軸として設ける

03-3 ディティールの検討　断面を開削した後の『ふさぎかたの8つのルール』



1. まっすぐの壁・ガラス

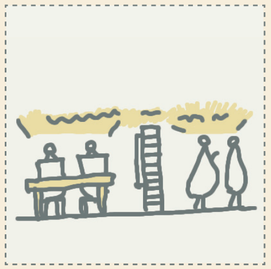
・ものがよりそう
・人がうつる

2. 壁とスラブ

・あいだにたまる空間
・あいだにものが溢れる

3. かたむく壁

・内と外を柔らかくつなぐ



4. 低めの壁

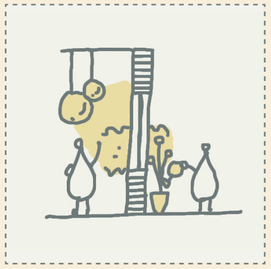
・屋外をゆるくつなぐ
・屋外空間の公私混同

5. 斜めの壁

・軸のずれがあまりの
空間となり溜まり化する

6. スキマのある二重壁

・細かい場所にモノが溢れる
・人と人がぶつかり合う



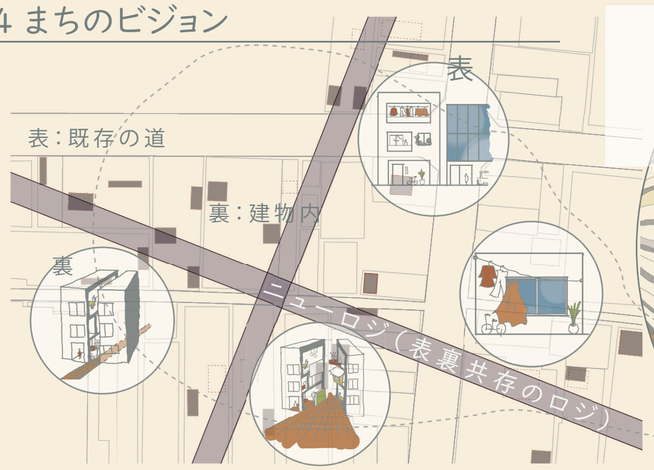
7. 開口部と壁

・人の動く影がうつる
・風や匂いが通り抜ける

8. 囲う壁

・半屋外のゆるいたまりへ

04 まちのビジョン

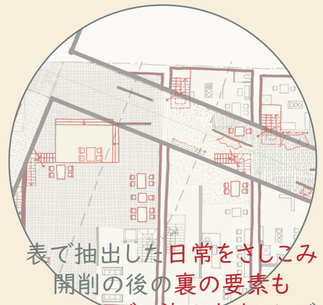


05-1 平面計画　街区の中にロジを設ける

1 5mで開削する

建物が5m開削され
裏の要素が表出する
裏の要素が表出されることで
ここに在住する人の使い方が
変わりだす

2 日常をプラスする



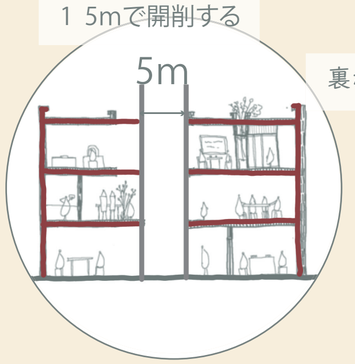
表で抽出した日常をさしこみ
開削の後の裏の要素も
ニューロジに染み出すことで
表裏が共存する

3 境界線をつける

建物として成立するように
一部の表出を残し、
ニューロジの空間が建物へ
入り込む

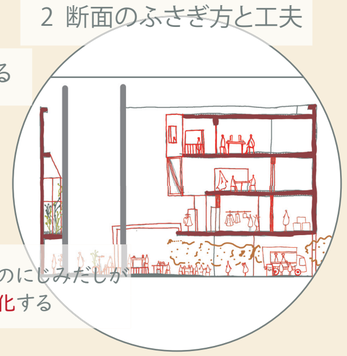
05-2 断面計画　内側の生活感があふれだす

1 5mで開削する



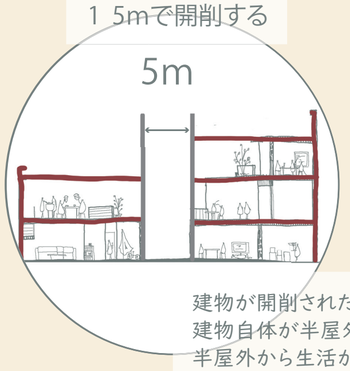
裏が表出する

2 断面のふさぎ方と工夫



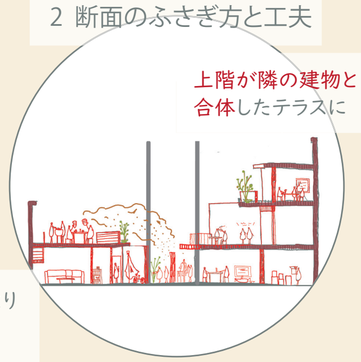
生活のにじみだしが
立体化する

1 5mで開削する



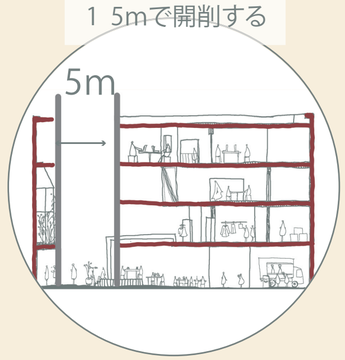
建物が開削されたことにより
建物自体が半屋外となる
半屋外から生活が現れる

2 断面のふさぎ方と工夫



上階が隣の建物と
合体したテラスに

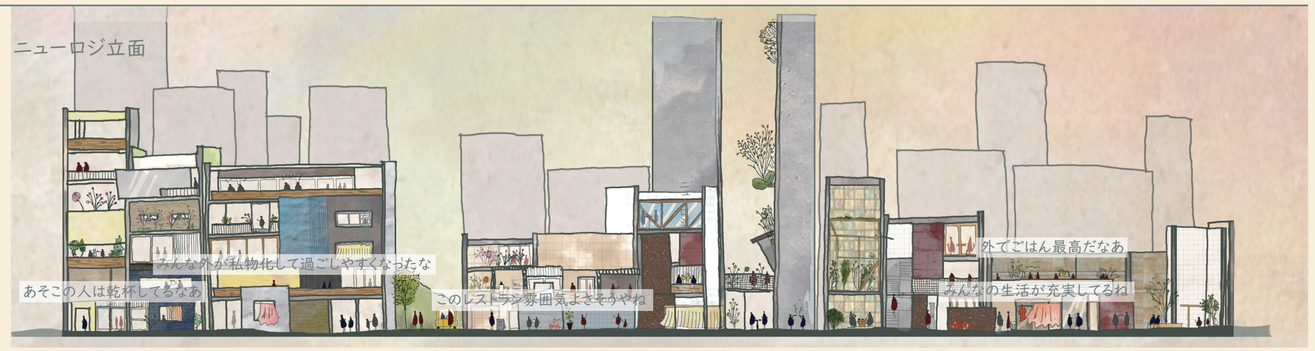
1 5mで開削する



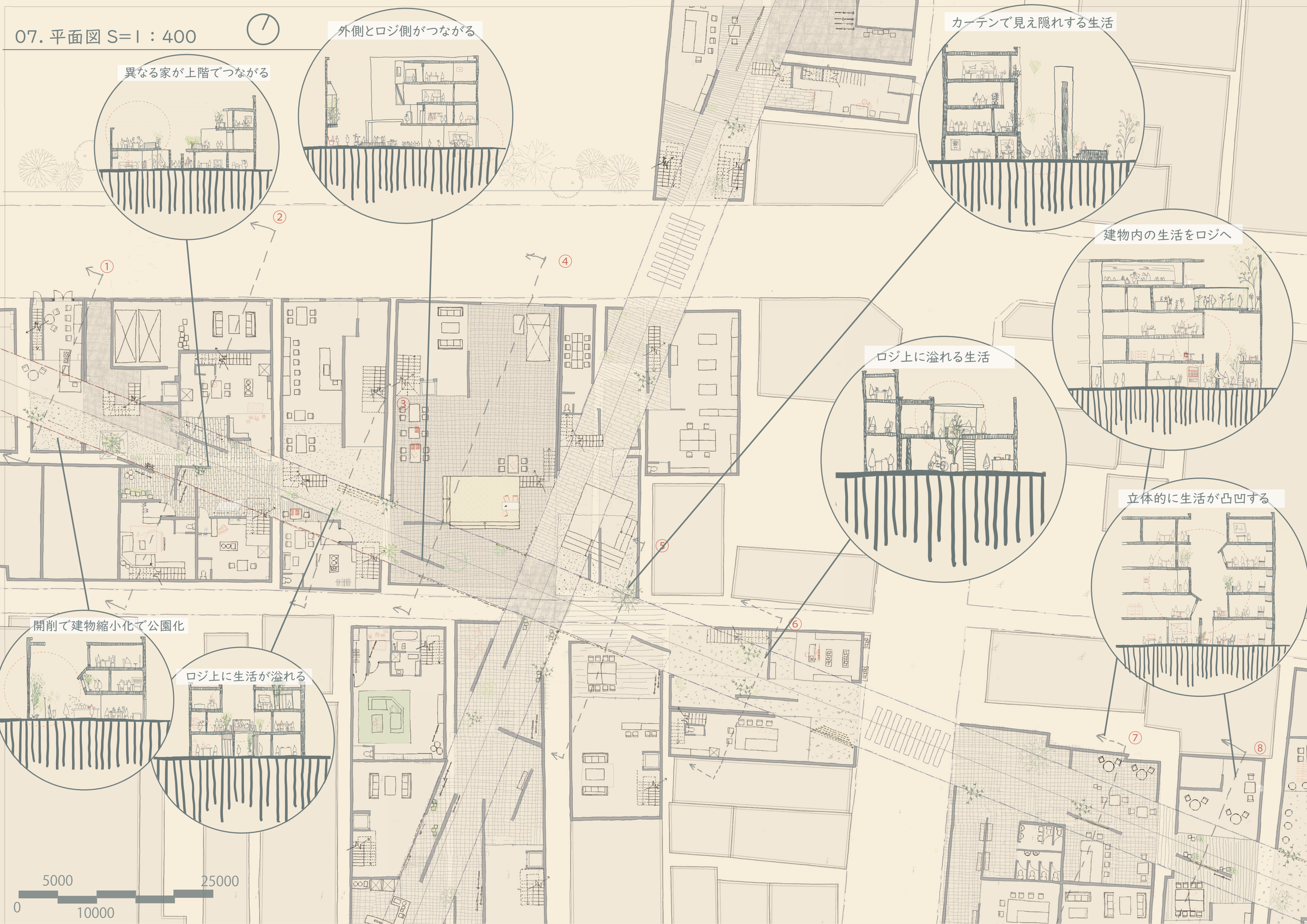
2 断面のふさぎ方と工夫

1階の表側道路から
キッチンカーが
ニューロジまで入り込む

06 既存の表側立面とニューロジで形成された立面



07. 平面図 S=1：400


異なる家が上階でつながる
外側とロジ側がつながる
カーテンで見え隠れする生活
建物内の生活をロジへ
ロジ上に溢れる生活
立体的に生活が凸凹する
開削で建物縮小化で公園化
ロジ上に生活が溢れる
①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
5000
25000
0
10000

08 表裏共存によってうまれた新しい生活空間

このビルはもともと同じビルだったのかなぁ
繋がっていないようで繋がっているなあ

2つの路地が重なっているから
広場化してみよう

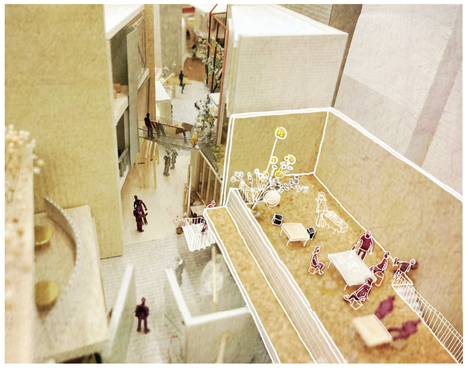
みんな置いてるから
自分も自転車置いちゃおう

カーテンで見えにくいけど人がいるなぁ
何しているんだろう

既存道路にもニューロジからの横断歩道が
つづくとニューロジに無意識に導かれるよ

こんなに面積小さくなったし、
ビルを緑のある空間に変えて豊かにしよう

向かいあわなかった背中合わせの
建物が向かい合いご近所さんに



よかったらうちとテラスをつなげて
広々テラスに

ご近所さんが私物を外に出しているから
うちも出す他人に合す考え

これらの経過により表裏共存したニューロジを設け
すごくにぎわったマチの提案ではなく、この地域の人にとっての生活の場を充実させ
都市空間にとらわれない自分らしい生活空間を送れる場となります